

スマート農業推進モデル事業費補助金実施要領

第1 趣旨

農業従事者の高齢化に伴い、栽培技術の伝承が困難となり、担い手不足、生産性の低下が懸念されている。このため、スマート農業の導入を支援することで、農作業の省力化・労力軽減や農産物の高品質化による収益性の向上等、農業者の経営基盤の強化を図る。

第2 補助事業者

補助事業者は、次に掲げるものとする。

- (1) 岡山市内管轄の農業協同組合
- (2) 岡山市内の2戸以上の農業者で組織する営農集団

第3 事業内容等

本事業の事業種目は次のとおりとし、補助対象、補助率及び補助限度額は、別表に定めるところとする。

(1) 環境測定装置導入支援事業

作物の栽培に最適な環境を把握するため、ハウス内環境を計測して、スマートフォン等でデータを見える化、遠隔監視を行う装置の導入を支援する。

(2) 省力制御装置導入支援事業

ハウス内の最適な環境を保つため、循環扇の作動やCO2施用等を自動で行う装置の導入を支援する。

(3) モニタリング導入支援事業

モニタリングデータを集積、管理するクラウド使用料を支援する。ただし、支援期間は導入後1年間とする。

(4) 省力化機械導入支援事業

自律走行型草刈機の導入を支援する。

第4 事業の申請手続き

1 事業計画書の承認等

- (1) 補助事業者は、事業計画書（様式第1号）を市長に提出するものとする。
- (2) 市長は（1）により提出された事業計画書を審査し、適当であると認められる場合には、これを承認するものとする。

2 事業計画の変更

補助事業者は、事業計画を変更しようとするときは、1に準じて変更計画書（様式第1号）を提出し、市長の承認を受けるものとする。

3 事業実績等の報告

補助事業者は、事業が完了したときは、事業報告書（様式第1号）を作成し、すみやかに市長へ提出するものとする。

第5 事業効果報告

補助事業者は、補助事業が完了した日の属する年の翌年から起算して3年を経過するまでの間、補助事業効果報告書（様式第2号）により、各年度における事業の効果を市長に報告するものとする。

第6 財産の処分の制限

補助金の交付を受けた者は、補助事業により取得し又は効用の増加した財産については、補助事業の完了後においても善良な管理者の注意をもって管理するとともに、補助金の交付の目的に従ってその効率的な運用を図らなければならない。

2 補助金の交付を受けた者は、前項に規定する財産について、その処分制限期間（原価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年3月31日大蔵大臣奨励第15号）に定める期間をいう。）内に、補助金の交付の目的に反して使用し、譲渡し、交換し、貸付、又は担保に供してはならない。

第7 その他

この要領に定めるもののほか、この事業の実施に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要領は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和6年4月1日から施行する。

別表（第3関係）

事業種目	補助対象	補助率	限度額
環境測定装置導入支援事業	・ハウス内でのCO2、気温などを測定して、データを遠隔監視する装置 ※パソコン、スマートフォン、タブレット等の情報機器端末は除く	2/3	ハウス1棟につき ①環境測定導入支援事業 350,000円 ②省力制御装置導入支援事業 700,000円 ※ただし、①②を一体的に導入する場合 1,000,000円
省力制御装置導入支援事業	・循環扇の作動、天窓開閉や、CO2 施用などの総合環境制御を行う装置 ※パソコン、スマートフォン、タブレット等の情報機器端末は除く		
モニタリング導入支援事業	・クラウド使用料 ※導入後1年間	定額+	30,000円
省力化機械導入支援事業	・自律走行型草刈機	1/10	1台につき 50,000円

岡山市スマート農業推進モデル事業

事業計画書
変更計画書
事業報告書

1 申請者（補助事業者）

氏名（名称） （代表者）		受益 農家数	戸
住 所	〒 岡山市		

3 事業の計画

現状の説明 及び 取組の概要				
事業 の 内 容	具体的な 目標	項 目	現 状	目 標
	実施箇所			
対象品目 受益面積等				

4 導入する機械・設備及び事業量

事業種目	事業内容及び事業量	総事業費	補助対象事業費	市補助金	その他
環境測定装置 導入支援事業		円	円	円	円
省力制御装置 導入支援事業					
モニタリング 導入支援事業					
省力化機械導 入支援事業					
合 計					

5 事業実施期間（工期）

着手（予定）	年 月 日	完了（予定）	年 月 日
--------	-------	--------	-------

6 添付資料

- 1 位置図（施工、設置場所を記入のこと）
- 2 事業実施主体の、構成員名簿、施設管理規定等
- 3 見積書、実施計画書、カタログ等
- 4 その他必要と認める資料
- 5 完成写真、納品書、請求書または領収書の写し（事業報告時に必要な物とともに添付）
- 6 事業計画変更の理由書（計画変更時に、必要な物とともに添付）

岡山市長 様

補助事業者 住所又は所在地
氏名又は団体名
及び代表者氏名

補助事業効果報告書

スマート農業推進モデル事業費補助金実施要領の規定により、次のとおり報告します。

- 1 事業実施年度 令和 年度
- 2 事業種目及び対象作物
- 3 事業内容

4 事業効果

項 目	令和 年度 (1年目)	令和 年度 (2年目)	令和 年度 (3年目)

※効果1年目は、事業実施年度の翌年度とする。

※事業計画書で設定した目標項目について、実績を記入する。

- 5 検証、今後の推進方針等

岡山市スマート農業推進モデル事業

事業計画書
変更計画書
事業報告書

1 申請者（補助事業者） ↓記入してください。

氏名（名称） （代表者）		受益 農家数	戸
住 所	〒 岡山市		

3 事業の計画

現状の説明 及び 取組の概要	現在の状況の説明と、事業を実施することで、営農に関してどのような効果を得ることができるか、課題を解決できるか等(〇〇を導入することで、〇〇の効果が期待できる等)、具体的に記入してください。			
事業 の 内 容	具体的な 目標	項 目	現 状	目 標
	事業によって得られる効果(収量増や面積拡大など)の項目、現状値、目標値について記入			
	実施箇所	事業を実施する場所(地区名、地番等)を記入 ※地図を添付		
対象品目 受益面積等	対象となる品目(例:いちご、なす、もも、ぶどう等)および面積(例:a、ha)を記入			

4 導入する機械・設備及び事業量

事業種目	事業内容及び事業量	総事業費	補助対象事業費	市補助金	その他
		円	円	円	円
環境測定装置 導入支援事業	導入する機器の具体的な名称と数量を記入	金額を記入 ※補助率は、環境測定装置導入支援事業、省力制御装置導入支援事業は 2/3 モニタリング導入支援事業は定額(上限30千円) 省力化機械導入支援事業は 1/10			
省力制御装置 導入支援事業					
モニタリング 導入支援事業					
省力化機械導 入支援事業					
合 計					

5 事業実施期間（工期） ↓記入してください。

着手（予定）	年 月 日	完了（予定）	年 月 日
--------	-------	--------	-------

6 添付資料

- 位置図（施工、設置場所を記入のこと）※設置場所をマークなどで明示すること
- 事業実施主体の、構成員名簿、施設管理規定等
- 見積書、実施計画書、カタログ等 ※見積は内訳の記入があるものを添付
- その他必要と認める資料
- 完成写真、納品書、請求書または領収書の写し（事業報告時に必要な物とともに添付）
- 事業計画変更の理由書（計画変更時に、必要な物とともに添付）

様式第2号

令和 年 月 日

岡山市長 様

補助事業者 住所又は所在地
氏名又は団体名
及び代表者氏名

補助事業効果報告書

スマート農業推進モデル事業費補助金実施要領の規定により、次のとおり報告します。

1 事業実施年度 令和 年度

2 事業種目及び対象作物

3 事業内容

記入してください

4 事業効果

項目	令和 年度 (1年目)	令和 年度 (2年目)	令和 年度 (3年目)
事業によって得られる効果(収量増や面積拡大など)の項目、事業実施の翌年度から、項目に対する実績値を記入			

※効果1年目は、事業実施年度の翌年度とする。

※事業計画書で設定した目標項目について、実績を記入する。

5 検証、今後の推進方針等

機械導入後の効果、今後の展開予定などについて記入してください。